

コミックマーケットへようこそ

コミックマーケット (コミケット)85

開催日：2013年12月29日
(日曜日)～2013年
12月31日(火曜日)
次期開催日：2014年8月15日(金
曜日)～2014年8月17
日(日曜日)

開催場所とスケジュール

- 東京国際展示場(東京ビッグサイト)
東京ビッグサイトへの交通アクセス
情報はこちらからご確認ください。
<http://www.bigsight.jp/>
- 同人誌エリア：
東ホール全館、西1及び2ホール
午前10時から午後4時まで
- 更衣室：
女性：会議棟1階レセプションホール
男性：会議棟6階
午前10時から午後5時まで
最終日は午後3時45分まで
(登録は午前10時から午後3時
半まで。最終日は午後2時半まで。)
- コスプレエリア：
1階レストラン街外庭園、他(詳しく
はP28の地図を参照)
- 企業ブース：西3及び4ホール
午前10時から午後5時まで、最終
日は午後4時まで

入場料

コミケットへの入場料は無料です
が、コミケットカタログの入手を強く
奨励しています。(カタログは紙媒体
とDVD-ROM形式の両方がありま

す。)同人誌発行団体(「サークル」)は
自らのブースを準備する必要から事
前入場の為の通行証を用いますが、
その他の皆さんは行列に並んでの入
場となります。

このカタログの使い方

このカタログは大まかに次の区分
にまとめられています。コミケットに関
する基礎的情報、全参加サークルの
リスト、企業ブース参加団体のリスト、
コスプレの手続きの説明、その他の
記事等。このカタログのほとんどは日
本語のみで表記されています。当コー
ナーは海外参加者向けにカタログの
要点を外国語で掲載したご案内です。

当コーナーの翻訳はカタログ内の
完全翻訳ではないことをご注意ください。
一部の情報は省略されています。何か
ご質問があれば日本人のご友人に
コミケットカタログを読んで頂くか、
国際部までお問い合わせください。
(国際部の設置場所については当
コーナーの最後をご参照ください)

●コミケットの全体の地図=P4

●同人誌サークルの参加リスト

2013年12月29日(日曜日)

参加リスト=P54

2013年12月30日(月曜日)

参加リスト=P434

2013年12月31日(火曜日)

参加リスト=P810

●コスプレ情報=P22(日本語)

詳細は下記の「コスプレ活動と撮
影」をご参照ください。

●企業ブース参加団体リスト=P1179

なお、コミケット開催中、企業ブー
ス参加団体のリストを掲載したカラ
ー冊子が配布されています。

●初めてコミケットに参加される方向

けのご案内=下記の「コミケットの
歩き方」をご参照ください。

コミケットとは？

●コミックマーケット(コミケット)とは個
人主体の創作行為を評価し支援
するコミュニティに向けて、自ら生み
出した創作物を提供できる市場
(いちば)です。コミケットの最大の焦
点は同人誌と呼ばれる自費出版
物のコミュニティの交易場所として
の役割を果たすことにあります。日
本の辞典では同人誌は「同好の人
間に向けて発行される自費出版
物」と定義されており、コミケットは通
常の商業的販路では提供されてい
ない出版物(図書、音楽、映像、PC
ソフト、その他)であればいかなる発
行物も歓迎します。コミケットに参
加する為の同人誌発行団体の申
込手続きはイベント開催前に総て
完了しています。コミケット開催中に
ブース申請をする事は出来ません。

●コミケットの目的の一つは既存の商
業の領域の範囲外で行われる創
作行為を助け、これによって革新と
マンガ・アニメ・ゲームを中心とした
コミュニティ全体の交流を促すこ
とにあります。コミケットは創造力、
先導性、自由のためのコミュニティ
構築を重要視しており、この為、同
人誌(企業・法人以外が制作した
限定配布図書)を提供する多種多
様な団体(サークル)をなるべく多
く収容しています。コミケットは表現
の自由を大変重要視していますが、
これに対してイベント運営を円滑
に行うための制約や日本の法律
によって規定された範囲も尊重
しています。

●コミケットは私的に運営されている大規模な展示即売会です。コミケットは商業的事業でも政府その他による公的事业でもありません。コミケットの開催はボランティアによって構成された団体、コミックマーケット(コミケット)準備会によって始めて可能になっています。

コミケットの 成り立ちと理念

コミケットは1970年代中盤に於ける既存のマンガファンのイベントへの不満や商業誌での多様性の低下に対する失望から設立されました。ファンが集うイベントの多くで視野が狭い傾向が目立ち、実験的創作行為を重んじる若いマンガ家にとって商業での活動は限られていたのを踏まえ、マンガ批評サークル「迷宮」はマンガ評論同人誌の発行に留まらず、マンガ家をはじめとする表現者が自らの発行物を他者と共有できるイベントの設立に乗り出しました。初めて開催されたその小さなイベントには32のサークルと約700人の人間が参加し、活用された場所は小さ目の会議用スペースでしたが、既にこの段階でコミックマーケットの基礎は揃っていました。それは即ち、イベントの中心にあるのは個人自らの制作した作品であり、一般参加者はこのような創作行為を支え励まし、ボランティアによって構成された団体がイベントの運営を行い、この三者がそれぞれ出来る範囲でお互いを助け合うというありようです。

この相互互助の姿勢は今なおコミケットの運営の中で継承されています。コミケットはマンガ全体とその他の

自己表現のメディアのファンの、ファンによる、ファンのための、イベントです。コミケットの運営は最大限の自由を確保できるように設計されていますが、同時に毎年開催を続ける上で必要な秩序と安全も念頭に置いています。

現在コミケットは35年以上の歴史を誇り、3万5千サークルと50万人以上の一般参加者が毎回参加する通常年二回開催のイベントへと成長しました。自主性、想像力、そして自己表現が可能とする多様で独特な創作作品に対して、熱意を共有する仲間たちと直接交流するため、日本全国のみならず、世界各国から同人誌作家とファンがコミケットへと集います。

コミケットでは同人誌販売スペースの他に企業ブースも設けており、コミケットの理念を理解し支援する企業団体が参加しています。仮装した参加者も参加しており、この行為を「コスプレ」と呼びます。この他シンポジウム、展示会、トークショー、その他の催しが開催されることもあります。

ほとんどの同人誌サークルは利益追及の為に活動しているものではなく、自分の創造物を通して他の参加者との交流を楽しむのが目的です。交流は想像力を刺激することで、よりすばらしい創造物の土台となります。これは、コミックマーケットのもっとも大事にしている理念の一つです。

重要なコミケットの規則

コミケットに参加する方は例外なくコミケット準備会の規則と方針に従わなくてはなりません。参加者は警察、消防、準備会スタッフ、警備員及び東京ビッグサイトの職員の指示に従っていただきます。以下、コミケット

で規定されている規則と方針の一部です。

●コミケットに参加される方は全員、日本の法律及び東京都の条令に従わなくてはなりません。

●コミケット参加者は全員、次の防災及び公共安全規則に従わなくてはなりません。

◆走ったり、人を押さないでください。大人数がひしめき合う時、簡単に誰かが踏み潰されたり将棋倒しが発生します。常に冷静さを欠かさず、急がないようにお願いします。また安全上の理由からエスカレーターでの徒歩は禁止です。

◆消火器や非常口付近の床に貼られたテープ・会場表示で区切られた赤枠・黄枠内で座り込んだり、本を仕分る等、荷物を置く行為は禁止です。また、いかなる場所でも荷物の放置はおやめください。不審物を発見した場合、準備会スタッフが警備員にご報告ください。

◆指定された喫煙場所以外での喫煙はできません。

◆施設内での裸火の発生、発火装置の持込は禁止です。

●参加者は公での行動において期待される常識的なルールに従い、個人間での対話において相手への敬意を忘れず、また不必要に交通の流れを妨げたり、他人に対して迷惑にならないように留意しなくてはなりません。

◆深夜時間帯に施設内及び付近にたむろしてはいけません。

◆物を振り回したり投げたり、蹴ったりしてはいけません。

◆ビッグサイトの器物を破損、施設の無断使用を禁じます。

- ◆会場内のコンセントの無断使用(盗電)を禁止します。
- ◆会場近隣での路上駐車を禁じます。
- ◆著しい騒音及び音楽を流すのはいけません。
- ◆指定された更衣室以外の場所で着替えることを禁じます。特に服の着替えにトイレを使うのは厳禁です。コスチュームのままでコミケット会場への来場・帰宅もいけません。
- ◆コミケットでの飲酒は禁止されています。
- ◆介助動物(介助犬など)以外の動物の出入り・持込を禁じます。
- ◆通路上でのビラや無料サンプルの配布は禁止します。チラシの配布には事前登録が必要であり、開催日の開会前にサークルへ配布する事のみ許可されています。サークルが自らのスペースから配布するのは問題ありません。
- ◆その他、警察、消防、準備会スタッフ、警備員の判断の元、特定の行動が禁止または制限される可能性があります。

持ち込み禁止及び制限について

- 参加者は日本の法律によって携帯、所持が禁止または規制されている物品を持ち込んではいけません。
- 武器及び形状が武器を模した物は銃刀法の規定に遵守していなければいけません。
 - 刑法175条(猥褻規制)と児童ポルノ法に触れる物品の持込は禁止します。
 - その他に持込が禁止されている物: 発電機、大型バッテリー、人が

乗るのを目的とした移動装置(自転車、一輪車、スケートボード、ローラースケート等)、浮き上がる事の出来る風船、その他警察、消防、準備会スタッフ、警備員が危険だと判断する物品。

コスプレ活動と撮影

コミケットはコスプレイヤーを歓迎しますが、コミケットの会場までは普通の服装で来場してください。会場でコスプレ登録をしてから、用意された更衣室で着替えてください。(場所とスケジュールについては上記の「開催場所とスケジュール」をご参照ください。)登録料として一日に付き800円必要です。コスプレについての詳しい方針や規定は、本誌22ページならびにコミケット公式Webサイトをご確認ください(日本語になります)。

- コミケットでのコスプレについての大きな指針は以下の通りです。
- ◆過剰に露出が伴う衣服を着ないでください。露出過剰な衣装は法律上のトラブルに発展する場合があります。
- ◆ビッグサイトの施設や他人を汚す可能性のある衣装を禁止します。乾いていない塗料など簡単に他者にこすりつけられる物体は使わないでください。
- ◆周囲を傷つける恐れのある衣装は、移動の際に取り外すなど、安全に配慮してください。鋭利な物体やとがった先があると大勢の中で歩いただけでけがが起こりかねません。
- ◆警察官、消防官などの衣装を着る場合は、本職の方と区別がつくよう配慮してください。本職と間違わ

れるような行動をすることを禁止します。衣装や持ち歩ける物品について質問がありましたら、ご遠慮なく更衣室の準備会スタッフにお問い合わせください。

- コミケットで他人を撮影する場合、下記の注意事項を守ってください。
- ◆必ず相手の許可を取ってください。相手がコスチュームを着ている場合でも許可が必要です。コミケットでは撮影と交流を目的としたコスプレエリアを用意していますが、そこでも必ず撮影する相手の許可を取らなくてはなりません。コミケットにおける撮影については、「個人による非営利の撮影・録画について」(<http://www.comiket.co.jp/info-a/NonProfitCollect.html>)も参照ください。
- ◆撮影の際は、周囲の安全に気を配ってください。通路を遮断したり、何かの上に上ったり、通行に影響を及ぼすような機材(三脚・レフ板など)を使って撮影するのを禁じます。撮影者は提示されてある標識や準備会スタッフの指示に従わなくてはなりません。

取材とインタビューについて

公的・商業的な報道及び娯楽作品の制作の一環としてコミケットで何らかの取材を行う場合、東1ホールにある総本部で登録し、そこで提示された規則に従わなくてはなりません。日本のプラパシーに関わる法律では公的な場所でも一般市民を許可なく撮影する事に規制があります。取材登録していない段階でコミケット会場付

近での撮影・インタビューはご遠慮ください。

コミケットの歩き方 初心者向け案内

◆コミケットは一般のイベントとは勝手がかなり異なります。巨大であり、大変混雑しています。参加するのが初めての方は長時間列に並ぶのを避ける為、正午過ぎに来場することを勧めています。コミケットに参加する際は万全の体調を守り、状況に応じた衣服を着用ください。夏は大変蒸し暑く、冬は大変寒い風が吹きます。

◆コミケットにはボランティアの医師・看護師が常駐している救護室が設けてありますが、学校の保健室程度の簡単な対処しかできません。コミケットとその酷い混雑の中で安全に動き回るのに支障を及ぼしかねない持病のある方は、主治医にご相談することを強く勧めます。

◆かならず公共の交通機関を活用ください。詳細は前記した東京ビッグサイトのwebサイトからご確認くださいだけです。

◆私物の放置は禁止です。特に入場時の列にいる際など気をつけてください。列の中の自分の場所は簡単に見失います。金銭、パスポート、旅行の切符、その他重要な物品は万が一の為にかならず肌身離さず所持してください。何か重要な物を紛失した場合、準備会スタッフまでお問い合わせください。

◆当日、会場付近の通信量の激増に伴い、携帯電話やインターネットへのアクセスが困難となる可能性があります。同行者・待ち合わせる方と

の通信手段としてこれらの方法だけに頼らないように気をつけましょう。誰かを見つける為にコミケット場内放送を使うことはできません。場内アナウンスは公的告知や緊急時の連絡に限定しています。

◆コミケットで迷子になったり、同行者からはぐれるのは簡単です。予め、同行者と落ち合う場所を最低二箇所と時間を取り決めておきましょう。(例えばX地点で毎時00分や帰宅時間にY地点で、等々。)自分一人で戻る状況に備え、滞在所と交通情報を日本語で明記したメモを所持することを強く勧めます。

◆コミケットは大人にさえ、とても過酷なイベントです。保護者は連れてきた子供の都合を最優先に考えてください。保護者は常にそばで目を離さず、子供の体調などにもご注意ください。コミケットは託児所も児童向けの救急薬の用意もありません。また、自分一人で戻れない年齢の子供には必ず迷子札を着用させてください。子供の氏名・住所・緊急連絡先(携帯電話番号、サークル名、滞在先ホテル等々)を記入ください。子供とはぐれた場合、準備会スタッフにご連絡ください。

◆コミケットでの自費出版者は趣味でマンガを描くアマチュアから商業マンガ家まで色々ですが、そのほとんどは同人誌とその多様で独特な創作性を直接体験できるコミケットに対しての熱意を共有しています。コミケットの豊かさはその多様性から成り立っていますので、あなた自身が特定の創作物を承服でき

ない場合でも、相手に敬意を示さない形で大っぴらにその作品を貶さないでください。多くのサークルは喜んで作品を提供しますが、中には自らの個人的な創作物をコミケットや同人誌の事情をよく知らない部外者が購入するのに不快感を示す場合もあります。サークルの創作物とそれを誰に提供するかに係わる判断については、それぞれのサークルの意向を尊重してください。

国際部デスク

コミケット準備会においては、各部署へ海外からの参加者からよく問い合わせられる質問についての資料が配布されていますが、より込み入った事柄について皆さんを支えるのを目的とした国際部が設けられています。

なにかご質問がございましたら、遠慮なくお立ち寄りください。同人誌文化への関心を共有していただける皆さんをよこんで歓迎いたします。

コミケットスタッフ一同、皆様がコミケットを楽しんでもらえることを祈っています。

このページは日本語を母国語としていない方を読者として想定して作られていますので、日本語としてこなれていない表現もございますが、ご了承ください。

国際部デスクはここです。

